# 日本写真測量学会平成 27 年度年次学術講演会 プログラム

開催日時: 平成27年5月19日(火) 10時00分~14時40分 学術講演会・ベンダーフォーラム

14時45分~15時45分 第54回定時総会 会場:コンベンションホール

16時30分~17時30分 特別講演「野田政権482日間をふりかえって」野田佳彦 氏(衆議院議員・前首相)

18時00分~20時00分 懇親会 会場: An棟 1 階「Capo」 参加費: 5,000円(学生 4,000円)

5月20日(水) 9時30分~16時50分 学術講演会

開催場所:東京大学生産技術研究所 An棟 コンベンションホール(2階)および大会議室(3階/301・302)

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

参加費:会員 2,000円, 非会員 3,000円, 学生 2,000円(会員・非会員共) (いずれも論文集代含む)

### 第1日目 5月19日(火)

- 4	$\sim$	OO-	40	٠.	40
- 1	()	()()-	- 1 (		- 1 (

開会のあいさつ 会長 近津博文

		コンベンションホール(An 棟2階)	大会議室(An 棟301・302)				
セッションA		写真測量・画像計測 司会 中西 航 (東京大学)	セッションB		SAR 司会 三五大輔(パスコ)		
10:15-10:35	A-1	UAV による撮影画像を用いた三次元モデリングソフトウェアの精度検証	10:15-10:35	B-1	衛星 SAR と航空機 LiDAR のデータ統合による DSM を用いた建物抽出と分類		
		○早坂寿人・大野裕幸・大塚 力(国土地理院)・その他5名			○山本達也・中川雅史(芝浦工業大学)		
10:35-10:55	A-2	小型 UAV による空撮画像からの自動標定とモデリング	10:35-10:55	B-2	Estimation of land surface water coverage with PALSAR and AMSR-E for flood detection on global sca		
		○佐々木 剛・深谷暢之・佐々木大輔(トプコン)・その他2名			OLI Xi · Wataru TAKEUCHI (University of Tokyo)		
10:55-11:15	A-3	トリプレットカメラ標定のための SIFT を利用したラインマッチング	10:55-11:15	B-3	PSI による巨大ダム臨界都市の海岸堆積の調査		
		○田中至道・中川雅史(芝浦工業大学)			○ヨサファットテトォコ スリスマンティヨ・バンバン スティアディ(千葉大学)・浦井 稔(産業技術総合研究所)・その他3		
11:15-11:35	A-4	2周波 GPS シンクロ撮影システムを搭載した UAV 撮影の精度検証	11:15-11:35	B-4	干渉合成開口レーダーを用いたインドネシアの泥炭沈降検出		
		○名草一成・島田 徹 (国際航業)・桜井 亘 (国土技術政策総合研究所)・その他3名			○角田 翔·竹内 渉 (東京大学)		
11:35-11:55	A-5	UAV が撮影したステレオペア画像を用いたブナの樹高推定	11:35-11:55	B-5	UAV と地上レーザーを用いた森林モニタリング技術の確立		
		○村上拓彦・土岐房子・望月翔太(新潟大学)			○加藤 顕・小花和宏之(千葉大学)・早川裕弌(東京大学)・その他2名		
11:55-12:15	A-6	航空機レーザー計測と人工衛星画像による森林材積推定手法の開発					
		<ul><li>○小谷英司・西園朋広・田中真哉(森林総合研究所)</li></ul>					
12:15-13:15		昼	食				

13:15-14:40	ベンダーフォーラム	司会 中西芳彦(国際航業)							
	1. (株)インフォサーブ「3D	都市モデル作成ソフトウェアのご紹介」/ 2. ㈱トプコ	コン「Image Master のご紹介」/3.リーグルジャパン㈱「RIEGL レーザースキャナー最新情報」/4.㈱アスコ「社会資本						
	整備の現場に生かされる空間情報計測の新技術」/5. 日本スペースイメージング㈱「衛星画像を活用した最新情報サービスのご紹介」/6. ライカジオシステムズ㈱「ライカジオシステムズの最新のセンサー								
	は制」∕8.朝日航洋㈱「陰陽図でみる西之島」∕9.㈱ニコン・トリンブル「Trimble インドアモバイルマッピングのご紹介」								
	/10. (株)ビジョンテック「コ	(株)ビジョンテック「オルソモザイク処理ソフトウェア「Agisoft Photoscan」の紹介」/11.日本インターグラフ(株)「高密度/高精度の点群(DSM)データ生成およびその解析ツールのご紹介」/12.(株)パ							
	スコ「パスコ 衛星商材最新情報のご紹介」/13. アジア航測㈱「UAV 画像モデリングサービス」/14. 国際航業㈱「国際航業における地上レーザ計測の応用事例」(順不同)								
14:40-14:45			休 憩						
14:45-15:45	日本写真測量学会・第54回	定時総会							
	於:コンベンションホール								
15:45-16:30			休 憩						
16:30-17:30	特別講演	司会 望月貫一郎 (パスコ)							
	題目 「野田政権482日間をふ	らりかえって」							
	講師 野田佳彦 衆議院議員	(前首相)							
18:00-20:00	懇親会 会場:An 棟 1 階「	Capo							

## 第2日目 5月20日(水)

会費:5,000円(学生 4,000円)

		コンベンションホール(An 棟2階)	大会議室(An 棟301・302)				
セッションC		リモートセンシング(応用) 司会 関山絢子(東京農業大学)	セッションF		災害	司会 本間亮平 (アジア航測)	
9:30-9:50	C-1	衛星画像量子化による土地被覆分類への影響	9:30-9:50	F-1	高精細熱赤外センサ(TA	BI-1800)による火山防災への適用	
		○長谷川大輔・浅沼市男・原 慶太郎 (東京情報大学)・その他3名			○字野女草太·宮坂 聡・	吉田夏樹(中日本航空)・その他1名	
9:50-10:10	C-2	Land cover change analysis using Landsat in Wulagai, Inner Mongolia	9:50-10:10	F-2	2014年長野県北部の地震に	こおける白馬村堀之内地区の地表変位の写真計測	
		○テムルン・奈佐原(西田)顕郎 (筑波大学)			○神谷 泉(国土地理院)・	小笠原 誠(陸上自衛隊)・鈴木康弘(名古屋大学)・その他4名	
10:10-10:30	C-3	ひまわり8号を用いた植生指数の日内変動に関する研究	10:10-10:30	F-3	マルチコプターでの広島災	(害の適用	
		○松岡真如・本田理恵 (高知大学)・高木方隆 (高知工科大学)・その他3名			渡辺 豊・○福田信行(ル	レーチェサーチ)	
10:30-10:50	C-4	ひまわり8号の精密幾何補正	10:30-10:50	F-4	施工・点検支援端末のため	りの画像マッチングに基づいた音声認識	
		○竹内 渉(東京大学)·大吉 慶(宇宙航空研究開発機構)·赤塚 慎(高知工科大学)			○中川雅史・高橋泰斗・勝	等木 太(芝浦工業大学)	
10:50-11:00		体	憩				
セッションD		リモートセンシング(ハイパースペクトル) 司会 前田佳子(国際航業)	セッション G		空間情報	司会神谷泉(国土地理院)	
11:00-11:20	D-1	持続可能な低価格・小型軽量ハイパースペクトル画像取得系の開発	11:00-11:20	G-1	レーザ測量データによる図	団化および景観シミュレーションに関する研究	
		○宇都有昭・関 晴之・齋藤元也(東京工業大学)・その他2名			○熊崎理仁・國井洋一(東	(京農業大学)	
11:20-11:40	D-2	VNIR 帯ハイパー/マルチスペクトルカメラの実用化	11:20-11:40	G-2	多周波 GNSS による電離層	<b>፭遅延の検知と測位精度に関する研究</b>	
		○竹内佑介・伊藤那知(北海道衛星)・佐鳥 新(北海道科学大学)・その他2名			○池田隆博・佐田達典(日	日本大学)	
11:40-12:00	D-3	北海道衛星「大樹」による農業リモートセンシング	11:40-12:00	G-3	国・地方自治体職員向けの	)写真測量・GIS 研修の実態と課題	
		○佐鳥 新(北海道科学大学)・竹内佑介・伊藤那知(北海道衛星)・その他5名			○小荒井 衛 (茨城大学)		
12:00-12:20	D-4	航空機ハイパースペクトルデータを用いた被度推定モデルにおける水中消散係数比の信頼性評価	12:00-12:20	G-4	MMS を活用した道路スト	ックマネジメント手法の開発	
		〇小田川信哉(アジア航測)・武田知己(宇宙システム開発利用推進機構)・山野博哉(国立環境研究所)			合田貴宣(松山市役所)・	○藤木三智成・井上浩一(国際航業)・その他3名	
			12:20-12:40	G-5	電子基準点に見る東日本大	て震災前後の変動	
					○村井俊治(発明家)		
12:40-13:40		昼	食				

セッションE		レーザ(森林)	司会 高橋洋二 (朝日航洋)		セッションH	,	地形計測	司会 池田隆博(日本大学)
13:40-14:00	E-1	波形記録式航空機 LiDAR デー	- タを用いた森林構造の面的把握手法に関する検討		13:40-14:00	H-1	UAV による高精細レ	ーザ計測の試み – Riegl LMS VUX-1の試験報告 –
		○前田佳子・本田謙一・今井	靖晃(国際航業)・その他2名				○都竹正志・瀬口栄作	F(中日本航空)・長井伸正(コハタ)
14:00-14:20	E-2	MMS レーザ点群を用いた堤隙	方法面の小動物の穴の検出		14:00-14:20	H-2	インペインティング処	L理による色付き点群データの水面補間
		○山本耕平・チャタクリ スノ	バス・高松 学 (パスコ)				○中川雅史・正村 貞	<ul><li>・田中至道(芝浦工業大学)・その他2名</li></ul>
14:20-14:40	E-3	高密度 LiDAR データを利用し	た樹冠形に基づく壮齢のスギとヒノキの樹種判別		14:20-14:40	H-3	DEM から作成する詳	細地形判読のためのステレオ等高線地形解析図
		○粟屋善雄・亀田智恵・後藤	誠二朗(岐阜大学)・その他2名				○粟田泰夫(産業技術	<b></b>
14:40-15:00	E-4	衛星画像および衛星 LiDAR	データを用いた樹高マップ作成システムの開発		14:40-15:00	H-4	短基線ステレオによる	·樹木下の地形計測の可能性検討
		○澤田義人·林 真智(国立環	境研究所)・小林高士(宇宙航空研究開発機構)・その他	1名			○李 勇鶴・朱 林・	佐藤俊明 (パスコ)・その他2名
15:00-15:10				休	憩			
					T			
15:10-16:30		特別セッション	司会津留宏介(日本測量協会)					
		題目  測量調査における UA	V の安全運航を確保する基準策定に関する活動報告」					
		挨拶 UAV 安全基準策定委員	員会 本多嘉明 委員長					
活動報告								
利用環境部会 大山容一 部会長								
		事故調査部会 遠藤	貴宏 部会長					
機器性能部会 鵜飼尚弘 部会長								
基準策定部会 津留宏介 部会長								
パネルディスカッション								
モデレータ 望月貫一郎								
		パネラー 本多嘉明・	大山容一・遠藤貴宏・鵜飼尚弘・津留宏介					
16 : 20 16 : 40		·	HI A C	+ +	~ 레스트			

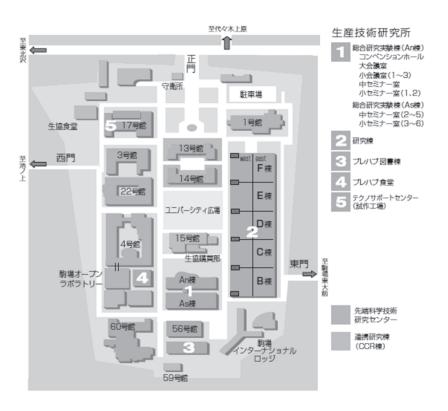
16:30-16:40閉会のあいさつ副会長

### 駒場リサーチキャンパスへの地図



小田急線/東京メトロ千代田線 東北沢駅より徒歩7分 代々木上原駅より徒歩12分 (東北沢は小田急線普通のみ) 井の頭線 駒場東大前駅(西口)より徒歩10分 池ノ上駅より徒歩10分 (急行は止まりません)

### 駒場リサーチキャンパス内配置図



・キャンパス内は物品の搬入などの特別な場合を除いて、自動車・オートバイの通行は禁止ですので、正門東側の駐車場に駐車してください。自転車はピロティーの駐輪台を使用してください。なお、オートバイは、正門東側のオートバイ専用駐車場に駐車することになっています。ピロティーの駐輪スペースに置くことは出来ません。